

ぎんせい

第96号
平成30年4月1日
発行
社会福祉法人 銀星の家
高松市屋島西町2366-11
TEL (087) 843-4188
印刷所 銀星の家



桜の花も盛りを過ぎ、吹く風も暖かく感じられる季節となりました。日頃より、当法人の福祉への取り組みに、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

四月には四国と本州を結ぶ大動脈である瀬戸大橋が開通して三十年になります。瀬戸大橋はある悲劇的な一九五五年の紫雲丸の事故の発生から「瀬戸内海に橋を」の願いが高まり、その三十三年後に開通したと聞きます。完成三十年を迎える今も、生活に欠かせない橋となり、四国地域の活性化に大きく貢献し、これからもその役割に対する期待は膨らむばかりです。

私たちの関わる障害者福祉においても、この三十年間で大きく変わりました。措置制度から支援費制度になり、障害のある方が本人の意思でサービスが利用できるようになりましたが、一方でサービス利用者数の増大や、障害種別や地域間格差など新たな課題も生じてきました。

この課題の解消の為に「障害者自立支援法」が公布され、サービス体系の一元化や障害程度区分が導入され、支給決定のプロセスの明確化が図られました。その後も障害者の範囲に難病者の追加されるなど、障害者に対する支援の拡充の改正が行われています。これらの変化の対応に追われる毎日ですが、瀬戸大橋も開通までに様々な道のりがあつたように、障害者福祉がよき方向に向かうため道のりと信じ、これからも職員一同よりよい支援を目指し、一步一步前進していきたいと思います。

また四月十五日には、三十七周年の創立記念バザーが開催されます。地域の幼稚園や中学生によるイベントも開催しますので、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

新年度ご挨拶

障害者支援施設 銀星の家

施設長 鵜川 和志

四国新聞販売屋島地区様、読売IC高松東部様（順不同）の
ご協力により、地区の皆様へお配りしております。

銀星の家37周年

創立記念バザー

4/15(日)

会場／銀星の家 施設内
時間／10:00～15:00

イベント

- 10:20～やしま幼稚園「歌・ダンス」
11:30～極真空手 桑島道場
「空手演武会」
13:00～松中啓憲（マツナカアキノリ）
「ひあのうたライブ」
14:00～屋島中学校 吹奏楽部



★協賛企業お楽しみコーナー

- 香川銀行 濁元支店
輪投げ
●高松信用金庫 屋島支店
あめ玉すくい



★提供品販売コーナー

- タオル・食器・贈答品など
お買い得がいっぱい！



※駐車場は西村ジョイ3Fをご利用下さい。

◎施設周辺は駐車禁止となっております。
◎施設内は、土足厳禁となっておりますので上靴を持参下さい。



あ
と
が
き

また、今年も恒例のバザーを開催致します。毎年、地域の皆様や園児さん、大勢のボランティアの方々に助けられて三十七回目の開催となりました。本当にありがとうございます。

突然ですが、ここで一句：「春の日にかわいい笑顔も満開に！」

大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

バザー実行委員会

炊き出し訓練

防火管理責任者 大西健次郎

一月二十五日（木）に、非常食を使った炊き出し訓練を行いました。

施設に備蓄している非常食用の「五目ごはん」を使用し、実際に利用者さんに体験していただきました。施設では、災害に備えて三日分の備蓄食を用意しています。これからも、大規模な災害に備えて炊き出し訓練などを実施していきます。

初詣

銀星の家 生活支援員

中川 弘明

大きな石造りの鳥居や歴史ある本殿を見て皆さん感心され、境内の神聖な雰囲気の中で自分の健康・家族の幸せ・恋愛運など、色々な願いや思いを胸に参拝されていました。

一月に五班に分かれて田村神社に初詣に行きました。天候にも恵まれ、とても気持ちのいい一日でした。



初詣

ぎんせいワーク 生活介護

生活支援員 浮田 龍一

今年の初めての行事は三班に分かれて、「うどん本陣 山田家」でうどんを食べて八栗寺でお参りをする予定でしたが、天候の都合により他のお寺や神社に変更になりました。お参りする場所は変わりましたが、「うどん本陣 山田家」でのうどんは、どのコースも堪能することができました。みなさんどんな事をお願いしたのでしょうか。よい一年になるといですね。



外食体験

ぎんせいワーク 就労継続支援B型

職業指導員 野口 政雄

三月八日（木）に社会体験行事として香南町にあるうどん屋「空海坊」とジエラート店「ロイヤルファーム赤松」に出かけました。利用者の皆さんは数日前よりも楽しみにしていた行事です。



高松市障がい者アートリンク事業報告展覽

ぎんせいワーク 就労継続支援B型

リーダー 中嶋 陽子

毎年楽しみにしている展覧会。今年も自分たちの作品が素敵に展示されているのを見て、皆さんの表情も自然と笑顔に：一人一人の個性を大切にし、唯一無二の作品へと導いて下さった高松先生。本当にありがとうございました。



カラオケクラブ

銀星の家 生活支援員

市場 公子

三月十三日(火)、十五日(木)、二十一日(火)「びつくりドンキー」と「カラオケまねきねこ」にて行きました。「カラオケまねきねこ」ではボップ調の曲や演歌など各世代で選曲も様々な物を次から次へと楽しそうに歌っていました。二時間があつという間に過ぎていきました。

みなさん、「また行きたい」という声が出ていました。



外食クラブ

銀星の家 生活支援員

安岡 駿

利用者の皆さんには、外食クラブは美味しい物が食べられるからと、とても楽しみにされる方が多いです。七班に分かれて「おくどさん」「大阪王将」「しゃぶ亭まる」の三ヵ所へ利用者の皆さん思い思いに行きたい所を選んで行かれました。

皆さんが帰つて来られた時に感想を聞くと、「あそこの魚や肉がおいしかった。」「また行きたい。」と大変満足された様子で、笑顔がこぼれています。



新人職員紹介

ぎんせいワーク 生活介護

看護師 安田 由美

一月からぎんせいワークで看護師として勤務している安田です。

